

復興支援_サポセンから版

東日本大震災で被災された方に向けた、救援物資の提供、お悩みやお困りごとのご相談心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報をお届けします。掲載された情報は、3月28日～4月18日に受付けた情報です。詳細については、各団体の連絡先に直接お問い合わせください。

発行: 仙台市市民活動サポートセンター 電話: 022-212-3010 FAX: 022-268-4042

「みやぎ連携復興センター」



人的・知的資源の提供、資金助成、物品の仲介

■内容

今回の大震災において、災害復興に関する活動を行う宮城県内のNPOや市民活動団体への資金や物品などのサポート、団体間のコーディネートを行いながら、仙台・宮城の復興を目指します。

県内外の団体と連携しながら被災者ニーズを把握し、県内外で活動するNPOへのマッチングを行います。

活動するNPOへは物品、資金などのサポートを行い、より包括的に災害復興支援をします。

■連絡先

代表者 紅邑(べにむら)晶子
TEL: 022(264)1281 FAX: 022(264)1209
(せんだい・みやぎNPOセンター内) 担当: べにむら
E-mail: minmin@minmin.org
ウェブサイト: <http://flat.kahoku.co.jp/u/renfuku>

「被災者をNPOとつないで支える合同プロジェクト」



特別なニーズを持つ少数被害者への専門的支援

■内容

(1) 避難所におけるニーズ把握(特にアレルギー・難病患者、障害者、外国人、軽度の要介護者、精神的要支援者、妊産婦、女性への配慮等の被災者のニーズ)

(2) 多様な専門性を持つNPOや機関・企業等との連携体制づくり

(3) (1)のニーズに合致した支援の仲介・マッチング
なお、本プロジェクトでは、物資供給・避難所運営支援など避難所生活を総合的に支える「広く大きな」支援と連携しながら、特別なニーズを持つ少数の被災者への「ピンポイント」な専門的支援を中心に、専門NPO・機関などと連携して支援を実施します。

■連絡先

代表者 紅邑(べにむら)晶子、川北秀人、田村太郎
TEL: 022(264)1281 (せんだい・みやぎNPOセンター内)
ウェブサイト: <http://blog.canpan.info/tsunapro/>

「東北広域震災NGOセンター」



雇用支援、被災地のニーズ調査、物資支援、炊き出し支援

■内容

刻々と変化する被災地のニーズに応えるため、また支援が届きにくい遠隔部・小規模な避難所をカバーしようと、被災地で聞き取り調査を行った上での物資支援、炊き出し支援などを行ってきました。4月からは、雇用創出を通じた地域の復興支援として、避難所の皆さんを一時的に津波被害を受けた家屋の片付け要員として雇用し、賃金をお支払いする事業「キャッシュ・フォー・ワーク」を行っています。

<現在支援を行っている地域>

物資支援…南三陸町、石巻市、女川町、東松島市
キャッシュ・フォー・ワーク…石巻市、気仙沼市

■連絡先

認定NPO法人国際ボランティアセンター山形
代表者 枝松直樹
TEL: 023(634)9830 FAX: 023(634)9884
(連絡可能な時間 9:00~18:00)
E-mail: LER04525@nifty.com
ウェブサイト: <http://www.ivyivy.org/>
ブログ: <http://ameblo.jp/ivyjimukyokublog>

「一般社団法人パーソナルサポートセンター」



被災地への救護・復興物資の輸送、心のケア

■内容

社会的困窮状態にある人達を支援する活動をとおして次の活動を行います。

1. 被災地への救援・復興物資の輸送
2. 被災地の被災者への心のケアの実施

■連絡先

代表者 新里宏二
TEL: 090(3123)6363(白木)
E-mail: fshiroki@gmail.com

「NPO法人仙台交流分析協会」



被災された方々の心のケア

■内容

「こころのサポートルーム」

安全・安心な場所で被災者および救済支援者のこころのサポートを行っています。

場所: 仙台市市民活動サポートセンター7階

時間: 木、金、土曜日 10:00~16:00

電話: 022-265-0441

※電話での相談も可能です。

※面談をご希望の方は電話での予約も可能です。

※相談は無料。秘密は厳守いたします。

■連絡先

代表者 稲垣行一郎

E-mail: cckei@nifty.com

「社会福祉法人仙台いのちの電話」

震災後の自殺、
孤独死の防止活動

■内容

阪神・淡路大震災では、せっかく震災で命が助かって、その後240名余りの方が自殺、または孤独死という結果があったので、そのようなことにならないよう対応したい。また、自死家族の方々への対応も行っていきたいです。

■連絡先

代表者 出村和子

TEL: 022(718)4401

連絡可能な時間帯 10:00~17:00

「仙台傾聴の会」



被災地での傾聴ボランティア

■内容

この度の東日本大震災により、被災された方々の心のケアを目的に、各避難所に向いて、医師会、保健センターとの連携をしながら傾聴ボランティアとして、活動をしています。

これまで、仙台市宮城野区、青葉区、太白区、名取市、岩沼市で活動を実施しています。

■連絡先

代表者 森山英子

TEL: 090(6253)5640 FAX: 022(343)9705

連絡可能な時間帯: 水・日を除く毎日9時~19時

E-mail: moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp

「カウンセリングスペースこころの杜」

メンタルカウンセリングの実施と
カウンセラー派遣

■内容

被災者の方のメンタルケアを行います。

被災者の方はこれから復興期に入る程、自分の被害、ダメージを他の人との比較(自宅、車、資産の損害や近親者の喪失、自身の怪我等)を思い、心に深い傷を受けるので、まず傾聴をします。

1. メンタルカウンセリングの実施
2. 各区災害ボランティアセンターなどからの要請があり
しだいカウンセラー派遣対応
3. 各種団体(公益)からのカウンセリング要望対応
(傾聴技法講習等)

■連絡先

代表者 徳島基弘

TEL/FAX: 022(235)1804

(連絡可能な時間帯: 9:00~20:00)

E-mail: mtokushima@ams.odn.ne.jp

「NPO法人スペシャルオリンピクス日本・宮城」

知的発達障害者の震災後の
心のケア支援

■内容

知的発達障害者の地震後の心のケアのための支援を行います。

■連絡先

代表者 清野 剛

TEL: 022(711)6835 FAX: 022(264)4888

連絡可能な時間帯 9:00~16:00

ウェブサイト: <http://www.son-miyagi.jp/>

「宮城県手話通訳問題研究会

(東日本大震災聴覚障害者救援宮城本部)」

聴覚障害者の状況確認のための
戸別訪問

■内容

東日本大震災聴覚障害者救援宮城本部(宮城県ろうあ協会と、当会ほかで運営)の活動を仙台市にて展開します。具体的には、聴覚障害者の皆さんの状況確認のために戸別訪問を行い、手話にて面談・支援活動を行います。

■連絡先

代表者 宮澤典子

TEL: 090(1361)6912 FAX: 020(4668)4803

連絡可能な時間帯 8:30~18:30(担当: 宮澤)

「被災地障がい者センターみやぎ」



障がい者への物資、支援金、
人員の提供等

■内容

障がい者の日常活動の場所などに破損はないか、必要な物資はあるか、などという、困難やニーズに対して迅速かつ細やかに「顔の見える関係」「つながり」を大切にしながら救援物資や救援金、人員をお届けします。

ぜひ、被害情報をお寄せ願います。

1. 被災された障がい者への物資、支援金、人員の提供
2. 被災された障がい者に関する情報収集・提供・情報交換
3. 被災された障がい者に関する調査・行政などへの政策提言

■連絡先

代表者 及川 智

TEL:080(3303)3131 FAX:022(248)6016

連絡可能な時間 平日10:00~18:00

担当: 田中万里子 (FAXは24時間受付)

「日本障害フォーラム(JDF)東日本大震災
被災障害者総合支援本部みやぎ支援センター」

被災地の障がい者支援

■内容

被災地の障害のある方々を訪問し、困っていること、必要なものなどをお聞きして、様々な支援の手配を行う。

■連絡先

代表者 小川榮一、笹川吉彦

TEL:080(4373)6077、080(4373)6078

FAX:022(306)4663

ウェブサイト: http://www.dinf.ne.jp/doc/japanese/JDF_shienhonbu.html

「NPO法人WEL'S新木場」



被災地における障がい者支援と
マッチング

■内容

1. 被災地における障がい者支援を行う団体と連携をとりながら、広域ネットワークでの復興支援体制を構築し、チームでの情報支援、物資支援、人的支援。
2. データベースを作成し、必要な支援のマッチング。

■連絡先

代表者 春田文夫

TEL:070(5553)0551 FAX:03(5281)2345

連絡可能な時間帯 9:00~22:00(担当:橋本)

E-mail: info@wels.jp

ウェブサイト: <http://www.wels.jp>

「NPO法人生活習慣改善センター」



身体的・精神的ケアと
被災者の健康的な生活支援

■内容

- ・県南・亘理町・山元町避難所への物資・食糧支援
- ・「からだところのほぐし隊」(東日本大震災における被災者及び支援者への身体的・精神的ケア)
- ・糖尿食、適正カロリー食の提供
- ・高齢者向けのソフト食の提供
- ・生活習慣病の予防、早期治療のための、各自治体毎の医師会、管理士会(栄養士)、保健師による重病化防止のための食生活改善の教室
- ・長期にわたる避難所・在宅被災の予備軍、有病者向けのセルフマネジメントとメンタルヘルスによる「病気であっても健康な生活を送る」自己管理セミナーの全県の実施。

■連絡先

代表者 富澤伊勢雄

TEL:080(3149)8452 070(5076)7298

FAX:022(268)4042

仙台市市民活動サポートセンターレターケース No.114

E-mail: bosco.iseo@ezweb.ne.jp

「三陸・宮城の海を放射能から守る仙台の会
(わかめの会)」

石巻地域での災害救援活動

■内容

- ・災害救援活動(当面は石巻地域を予定)
- ・放射能汚染への対応(行政への要請、情報収集など)

■連絡先

代表者 大友佳代子

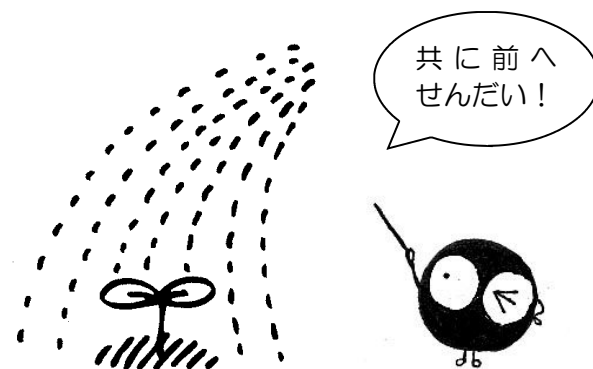
TEL:090(8819)9920 FAX:022(268)4042

仙台市市民活動サポートセンターレターケース No.6

連絡可能な時間帯 18:00以降(担当:たてわき)

E-mail: wakamesanriku@yahoo.co.jp

ウェブサイト: <http://lmswkm.net>



「西公園プレーパークの会」



震災後の子どもたちの
居場所つくりと、心のケア

■内容

現在、子どもたちに必要なのは、1. 友達と会えること。
2. 心を解放して遊べること。3. 信頼できる大人(親でも
親以外の大人でも)だと考えています。

被害の大小関係なく、上記の3つが満たされた遊び場
をつくることを目的として活動します。様々な人が集う遊
び場は、子どもや大人にとっても地震のつらい体験を乗り
越え、生きていく上で重要な居場所となります。

また同時に、酷い被害を受けた地域での子どもの居場
所づくりをするにあたっての、事前トレーニングの場にな
れればと考えています。なお、全国組織である「日本冒険
遊び場づくり協会」では、被災地での遊びを通した子ども
の心のケアに取り組むことを計画しています。

■連絡先

代表者 佐藤慎也

TEL:090(7562)6154 FAX:022(282)2102

担当:佐々木

E-mail: kurobe_s@nifty.com

ウェブサイト: <http://homepage1.nifty.com/KUROBE/>

「NPO法人 科学心を育む会」



被災した子どもたちの心のケア

■内容

被災した子ども達の心のケアの一方法として私達の活
動は役立つと考えており、避難所に閉じこもる子ども達
や理科実験の装置・設備を失った学校等で私達の活動
は有意義と考えています。ボランティアで活動できるよう
アクセスしていきたいです。

■連絡先

代表者 矢吹雅男

TEL/FAX:022(244)6743

連絡可能な時間帯 8:00~20:00(担当:矢吹)

E-mail: mso-yabuki@ve.cat-v.ne.jp

「仙台文の會」



被災地への図書贈呈

■内容

- ・被災地への図書贈呈と、義援金・物資援助の実施
- ・文を通して被災地・被災者に元気を与えること。
- ・震災の記録を残すこと。

■連絡先

代表者 有地(ありち)和子

TEL:022(223)4560

E-mail: kaz-arichi@tea.odn.ne.jp

「語り手たちの会・みやぎ」



被災した子どもたちや
大人たちへのお話し会

■内容

- ・被災した小さな子ども達、大人の方々へお話し会
(30分~50分位)
- ・被災した子ども達の心を和ませる「てあそび」や
「わらべうた」等を届けます。

■連絡先

代表者 竹丸富子

TEL:022(275)4252(竹丸)

E-mail: tomikomaru1015@yahoo.co.jp

「いのちのここの葉プロジェクト」(いのことプロ)



子どもたちのこころのケア
絵本の読み聞かせ

■内容

被災した子どもたちの、こころのケアを目的に活動しま
す。絵本の読み聞かせ、紙芝居の他、緊張をほぐすスト
レッチ体操・声を出すストレス発散体操(ラフターヨガの
導入)などを行います。

要請があれば可能な限り出向きます。

■連絡先

代表者 大葉由佳

TEL:090(5595)4182

連絡可能な時間帯 8:30~21:30

E-mail: egaomusub:888omusubi@yahoo.co.jp

ウェブサイト: <http://ameblo.jp/inochinokotonohasendai/>

「公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン」



子どもたちを支える
「こどもひろば」の開催

■内容

仙台市青葉区に事務所をおき(岩手では遠野市上郷
町)、被災した子どもたちを支えるため、今後3年間の事
業を展開していきます。現在は「こどもひろば(Child
Friendly Space)」を運営しています。

子どもたちが子どもらしくいられる安心・安全の場を提
供。また今後については現在、子どもたちのニーズを調
査中です。

■連絡先

代表者 上野昌也

TEL:090(2246)5226(担当:菅原)

ウェブサイト: <http://www.savechildren.or.jp>

「仙台ITビジネス研究会」



PC・通信環境、HP運営に関する復興支援

■内容

PC・通信環境の復興支援
ホームページ運営に関する復興支援(無料更新など)
IT環境の改善や復旧に関する無料相談を行います。

■連絡先

代表者 半澤 満
TEL:022(796)2575 FAX:022(796)2576
(連絡可能な時間帯 10:00~18:00)
担当:事務局 三浦哲志
E-mail: info@sendai-itbiz.com
ウェブサイト: <http://www.sendai-itbiz.com>

「一般社団法人日本WEBデザイナーズ協会
宮城支部」

WEB関連の復興支援

■内容

震災復興にWEB業界がどのように役立てるか、その検討と実践を行います。

■連絡先

代表者 男澤 亨
TEL:022(711)4587 FAX:022(711)4928
E-mail: otokozawa@jwda.jp

「宮城県マンション管理士会」



被災マンションの無料相談会の実施

■内容

マンション管理士として震災被災マンションへの取り組み

1. 無料相談会の実施による相談対応
2. 被災マンションの現地調査と今後の管理組合としての取り組みへの助言、指導、援助
3. 震災相談専用ダイヤル設置による専門家対応
4. 各種団体(建築・法律等)との連絡調整、および事案による紹介

■連絡先

代表者 萩原孝次
TEL:022(398)3021 FAX:022(244)6021
連絡担当者:高橋邦哉
E-mail: soudan.mmk@aqua.plala.or.jp

「東北『道の駅』連絡会」



被災した道の駅の復興支援

■内容

・震災時より、東北「道の駅」138ヶ所の安否確認とHP上での情報公開。
・東北「道の駅」と相談し、被災した「道の駅」および「道の駅」を通じた周辺地域の復興支援方法について検討。
・支援金を立ち上げ、賛同した「道の駅」では、募金活動が始まっています。
・毎年開催している東北「道の駅」スタンプラリーを、今年は復興支援スタンプラリーとして4/28より開催。
・全国の道の駅から、東北「道の駅」を支援したいという声も多数あり、そのような団体と東北の道の駅を繋ぐ役割も担っています。

■連絡先

代表者 鎧(あぶみ)啓記[事務局長]
TEL:022(398)5518 FAX:022(722)3381
連絡可能な時間帯 9:00~18:00(担当:鎧)
E-mail: eki@tohoku-michi.or.jp
ウェブサイト: <http://www.michinoeki-tohoku.com/>

「株式会社ドン・キホーテ」

被災者支援
無料法律相談コーナー

■内容

倒壊した住宅のローンや車のローン、生命保険等の請求、労働問題、資金繰りの悪化・借金や破産の問題、家族・親戚が亡くなった場合の相続問題等々、被災者の方々は多くの法律問題を抱えておられると思います。

被災者お一人おひとりが、多岐に亘る法律問題を気軽に相談できる場として、無料法律相談コーナーをご活用ください。

なお、このコーナーは、被災者の方が被災によって生じた法律問題についてのご相談をうけるものであり、具体的な案件依頼をお受けするものではありませんのでご注意ください。

- 受付場所:ドン・キホーテ晩翠通り店3階
- 開催日:毎週 火・水・金・土曜日
- 受付時間:10:00~18:00
- 相談時間:お一人最大45分まで
- 受付方法:①晩翠通り店3F受付窓口または
②フリーダイヤル 0120-103-910で予約

■問合せ先

フリーダイヤル 0120-103-910
(月~土曜日 10:00~18:00)

「宮城三女OG合唱団」

復興支援チャリティコンサート
避難所訪問演奏

■内容

復興支援チャリティコンサートや、避難所訪問演奏を行います。未曾有の大震災によって被害にあわれ家族、友人を失い、また自分たちの住む家を流されてしまった多くの被災者の皆様、そして、今なお大変な状況にある多くの皆様に音楽をとおして未来への希望と新たな光を見出す勇気を一緒に感じて行きたい気持ちをこめて歌います。

■連絡先

代表者 遣水桂子
TEL/FAX:022(386)2774
(連絡可能な時間帯:夜間)
ウェブサイト
<http://www.geocities.jp/cdwcg000/sanjoog.html>

「アート・インクルージョン実行委員会」

復興支援チャリティコンサートの
実施

■内容

音楽と美術(アート)を通して障害者の社会的自立を支援しています。被災者の復興支援チャリティコンサートを実施します。

「大震災復興支援チャリティコンサート」
平成23年4月2日(土)から
平成23年6月26日(日)までの毎週土・日開催予定
(ただし、6月5日は除きます)
13:30~14:00 仙台三越前
14:30~15:00 フォーラス前
15:30~16:00 藤崎本館前

■連絡先

代表者 渡辺征夫
TEL:090(3123)6363(白木)
E-mail: fshiroki@gmail.com
ウェブサイト: <http://art-in.org/>

「NPO法人ほっぷの森」

チャリティコンサートの実施と
復興物資支援

■内容

1. チャリティコンサートの事業実施
2. 復興支援物資の輸送や障害者のケアプログラムの実施

■連絡先

代表者 白木福次郎
TEL:090(3123)6363(白木)
ウェブサイト: <http://hop-miyagi.org>

「NPO法人20世紀アーカイブ仙台」

避難所での「クラシカル・センダイ」
上映会の実施

■内容

避難所で今なお生活を送っている方々に、懐かしい昭和の映像を観ていただき、少しの時間でも現実をわすれ、楽しめる時間を提供できればと、「クラシカル・センダイ」上映会を実施したいと考えています。

昭和30年~戦後の復興を遂げていく仙台の様子とこれからの町の復興とを前向きに考えられる機会になればと思っています。

上映機器すべて持ち込みで、伺います。
(ただし電源を使用するので、電気が通っている所)
上映所要時間60分予定。

■連絡先

代表者 坂本英紀
TEL:022(387)0656 FAX:022(387)0651
(連絡可能な時間帯 9:00~18:30)
E-mail: npo20thcas@yahoo.co.jp
ウェブサイト:
<http://www.d2.dion.ne.jp/~clip/20thcas.html>

仙台市市民活動サポートセンターの
ご利用について

■平成23年3月28日(月)~9月30日(金)まで
市民活動団体、NPO・NGO等の復興支援活動の
サポート拠点として運営を行います。

■主な事業内容

- 復興支援活動に関する会議・打合せの場の提供
 - 復興支援活動に関する情報の収集・提供
 - 復興支援活動に関する相談の受付
- ※詳しくは、お電話等でお問い合わせください。

■編集後記

◆「今、何ができるか?」を問いながら、市民活動団体、NPOが活動を始めています。必要とされているみなさんをつなぐ架け橋になる「かわら版」であれと願っています。(スタッフ一同)

発行:仙台市市民活動サポートセンター
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3
TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042
ホームページ <http://www.sapo-sen.jp>

発行日:2011年4月22日
編集:特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター
編集人:小松州子 菅野祥子 太田貴 葛西淳子 真壁さおり